

朝日小学生新聞の本 ぜったい読み隊

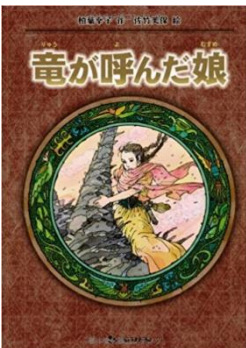


①『言葉屋 言箱と言珠のひみつ』 「言葉屋」シリーズ第1弾。累計1万5千部。「言葉を口にする勇氣」と「しない勇氣」を提供する店が舞台。第5回朝日学生新聞社児童文学賞受賞。（著・久米絵美里、1,080円）

※値段はすべて税込みです。

夏休みの宿題で大変なものひとつが「読書感想文」ですね。ふだん、本を読まない子どもたちも、楽しく深く読める朝日小学生新聞の連載小説をご紹介します。夏休みの先取り学習をしましょう！

先取り！夏休み！「読書感想文」にぴったりの児童小説



②『竜が呼んだ娘』 谷の村で静かに暮らしていた十歳の少女ミアは、竜や魔女、竜騎兵のいる村で暮らすことに。王宮で生きる覚悟を決めた少女の運命とは？手に汗にぎるファンタジー。（著・柏葉幸子、1,296円）



④『ガラスのベーゴマ』 大分県宇佐市をモデルにした架空の街を舞台に、戦争と家族のきずなをめぐる、やさしい物語です。東京から転校してきた蓮人が主人公。第6回朝日学生新聞社児童文学賞受賞作品。（著・榎なほ、1,296円）



③『ゆくぞ、やるぞ、てつじだぞ!』 第7回朝日学生新聞社児童文学賞受賞作。勉強も運動もいまいち。てつじはそんな小学5年生だけど、みゆき先生や、助手のぬまちゃんと巻き起こすささやかな事件は、いつだって笑顔を運んでくる！



⑤『いつでもだれかの味方です〜大江ノ木小応援部〜』 応援部の新米部長になったハルタだが、教頭先生に廃部を言い渡されます。部を存続させようとすると、周りの人たちに応援されていることに気付く。第2回朝日学生新聞社児童文学賞。

著・ゆき、1,296円

著・田中直子、1,080円

ASA

お手元までASA(朝日新聞販売所)がお届けします。

お申し込みはASAスタッフが、または電話でどうぞ。
※お客様の住所、氏名等の個人情報は、この商品をお届けするためにASAで利用させていただきます。ご了承の上、ご記入ください。

お申込書	() 番の本を、	店名
	() 冊注文します	
お名前	TEL	
ご住所 〒		